

**品川区子ども・子育て支援事業計画の策定に伴う意向調査**

**調査結果 速報版**

平成 25 年 11 月

品川区子ども未来事業部

# 目次

I. 調査結果の概要	3
II. 調査結果	4
1. お住まいの地域	4
2. お子さんご家族の状況について	6
3. お子さんの養育環境について	7
4. 保護者の就労状況について	10
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	13
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について	16
7. 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望 について	18
8. お子さんの病気の際の対応について	21
9. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の 利用について	24
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	29
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度 について	33

# I. 調査結果の概要

調査対象	①区内に居住する0歳～3歳未満の子どもを持つ保護者 3,200人 ②区内に居住する3歳～就学前の子どもを持つ保護者 2,800人	
調査方法	郵送によるアンケート調査	
調査期間	平成25年9月11日に発送、9月30日締切	
配布数・回収数	配布数 6,000件 有効回収数 3,558件 有効回収率 59.3%	
	<table border="1"> <tr> <td>①3歳未満 配布数 3,200件 有効回収数 1,967件 有効回収率 61.5%</td> <td>②3歳以上 配布数 2,800件 有効回収数 1,591件 有効回収率 56.8%</td> </tr> </table>	①3歳未満 配布数 3,200件 有効回収数 1,967件 有効回収率 61.5%
①3歳未満 配布数 3,200件 有効回収数 1,967件 有効回収率 61.5%	②3歳以上 配布数 2,800件 有効回収数 1,591件 有効回収率 56.8%	

## ＜調査結果のポイント＞

- ・子育てと就労についての考え方：3歳未満・以上とも、母親は「在宅での子育て」が約30%、「保育を利用して働きながら子育て」が約65%、父親は「在宅での子育て」が3%、「保育を利用して働きながら子育て」が約50%、「配偶者が在宅で自分は働く」が約30%。
- ・母親の就労状況：3歳未満では49.3%がフルタイム（うち14.6%が産休・育休・介護休業中）  
3歳以上では43.6%がフルタイム（うち3.9%が産休・育休・介護休業中）
- ・父親の就労状況：3歳未満・3歳以上とも約9割がフルタイム。育休等、パート・アルバイトは1%未満
- ・定期的な教育・保育の利用状況：「利用している」は3歳未満では48.0%、3歳以上では96.5%
- ・利用している教育・保育事業：3歳未満では「認可保育所」が61.4%、「認証保育所」が16.4%  
3歳以上では「幼稚園」が43.9%、「認可保育所」が40.8%、「幼稚園の預かり保育」が12.1%
- ・利用したい教育・保育事業：3歳未満では「認可保育所」が53.7%、「幼稚園」が51.9%、「幼稚園の預かり保育」が41.2%、「幼保一体施設」が34.0%、「認定こども園」が30.5%  
3歳以上では「幼稚園」が53.0%、「認可保育所」が41.5%、「幼稚園の預かり保育」が41.1%、「幼保一体施設」が25.2%、「認定こども園」が19.4%
- ・利用している地域子育て支援拠点事業：「利用している」は3歳未満では43.7%、3歳以上では26.7%
- ・利用したい地域子育て支援拠点事業：「今後利用したい」、「利用日数を増やしたい」は3歳未満では46.7%  
3歳以上では33.0%
- ・土曜・日曜や長期休暇中の教育・保育事業の利用：3歳未満・以上ともに、「利用する必要がない」が約6割、「月1～2回利用したい」が約3割。幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望は「週に数日」が63.1%、「利用する必要はない」が23.7%。
- ・病気の際の対応（平日の教育・保育利用者）：病児・病後児のための保育施設等の利用は、3歳未満では「利用したい」が57.9%、「利用しない」が35.3%に対して、3歳以上は「利用したい」が49.4%、「利用しない」が45.1%。
- ・不定期の教育・保育事業の利用：3歳未満・以上ともに、「利用していない」が約7割だが、利用希望は約6割。
- ・放課後の過ごし方の希望（5歳児）：「すまいるスクール」が74.3%、「塾・習い事」が49.8%、「自宅①家族とともに過ごす」が38.8%
- ・母親の育児休暇の取得状況：3歳未満では「取得した（取得中である）」が48.7%、「取得していない」が12.0%  
3歳以上では「取得した（取得中である）」が42.4%、「取得していない」が13.5%
- ・父親の育児休暇の取得状況：3歳未満では「取得した（取得中である）」が4.9%、「取得していない」が86.1%  
3歳以上では「取得した（取得中である）」が3.7%、「取得していない」が84.9%

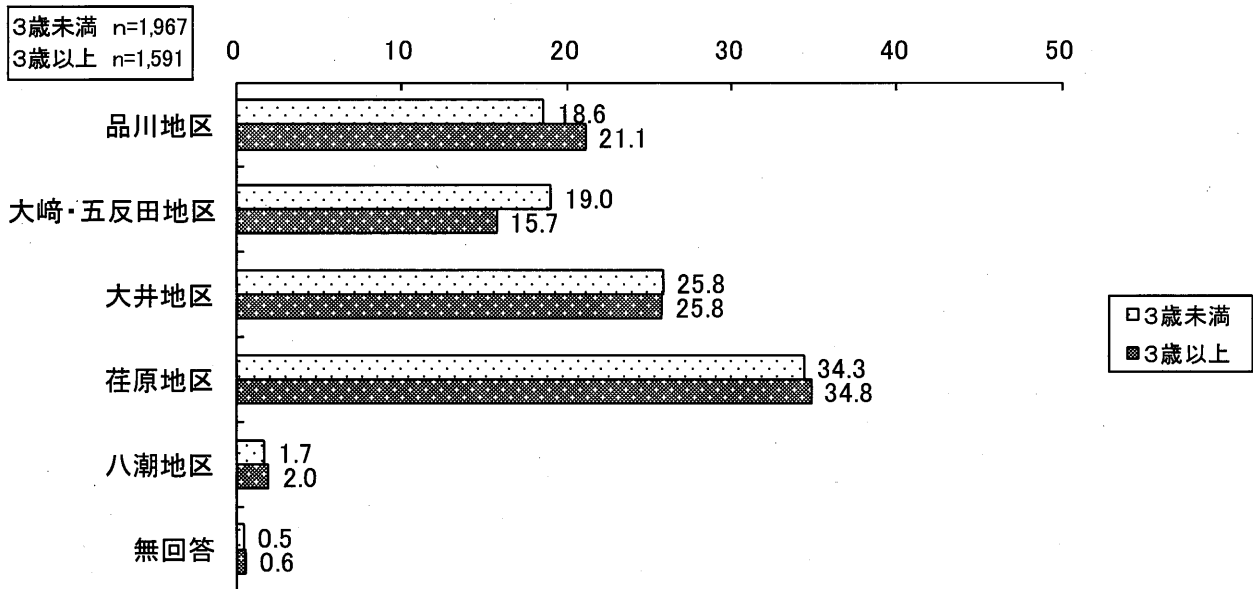
## (1) お住まいの地域

問1-1 お住まいの町名を  内に記載してください。(例：広町)

3歳未満では、「荏原地区」が34.3%で最も多く、「大井地区」が25.8%、「大崎・五反田地区」が19.0%、「品川地区」が18.6%で続きます。

3歳以上では、「荏原地区」が34.8%で最も多く、「大井地区」が25.8%、「品川地区」が21.1%、「大崎・五反田地区」が15.7%で続きます。

### 問1-1 お住まいの地域



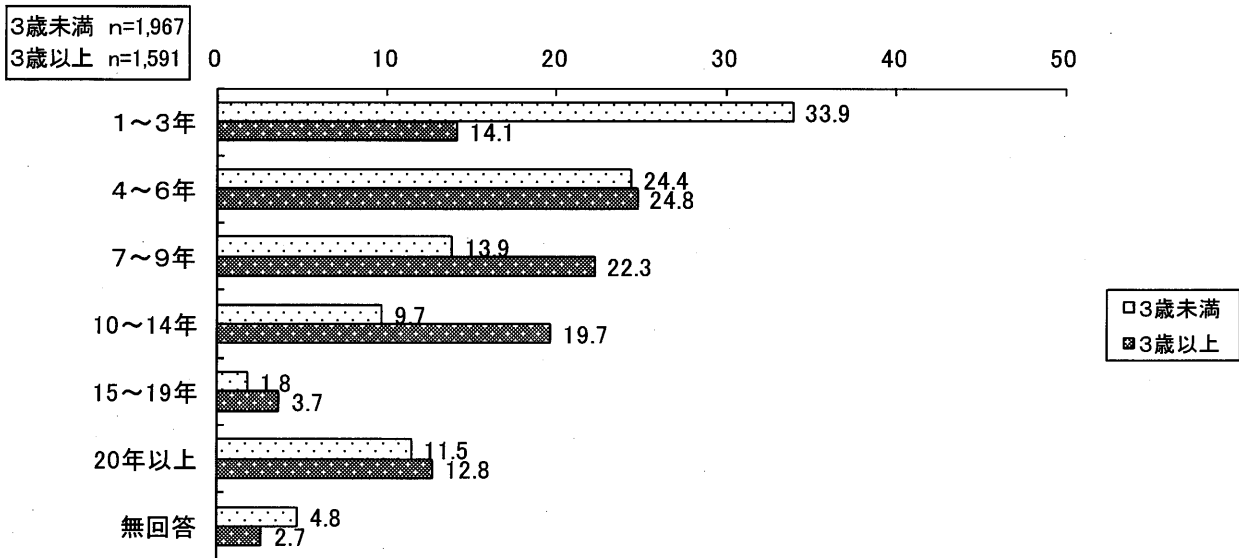
## (2) 居住年数

問1-2 品川区に居住されて何年になりますか。  内に数字でご記入ください)

3歳未満では、「1～3年」が33.9%で最も多く、「4～6年」が24.4%、「7～9年」が13.9%、「20年以上」が11.5%、「10～14年」が9.7%で続きます。

3歳以上では、「4～6年」が24.8%で最も多く、「7～9年」が22.3%、「10～14年」が19.7%、「1～3年」が14.1%、「20年以上」が12.8%で続きます。

### 問1-2 居住年数



## 2. お子さんご家族の状況について

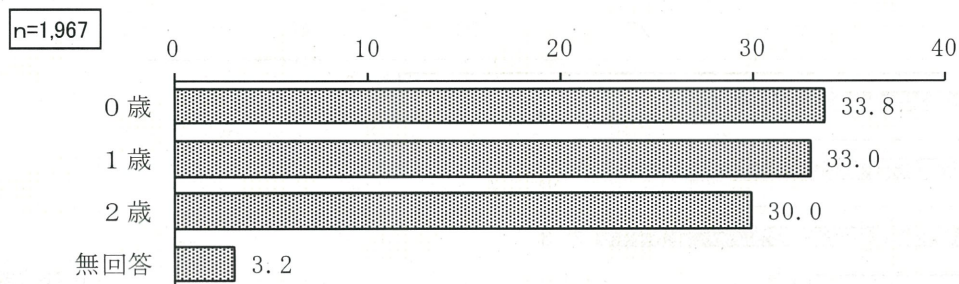
### (1) お子さんの年齢

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。 (  内に数字でご記入ください)

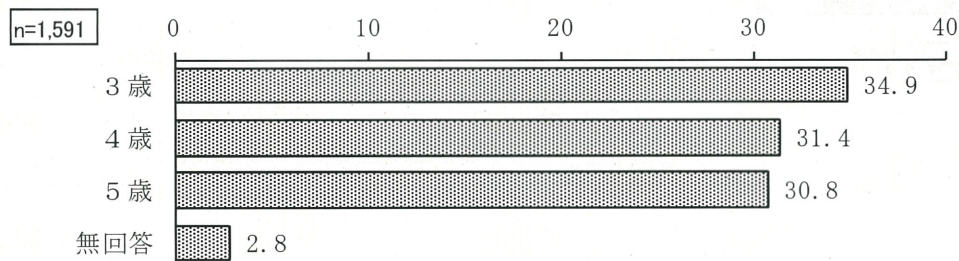
3歳未満では、「0歳」が33.8%で最も多く、「1歳」が33.0%、「2歳」が30.0%で続きます。  
3歳以上では、「3歳」が34.9%で最も多く、「4歳」が31.4%、「5歳」が30.8%で続きます。

#### 問2 お子さんの年齢

##### 3歳未満



##### 3歳以上



### 3. お子さんの養育環境について

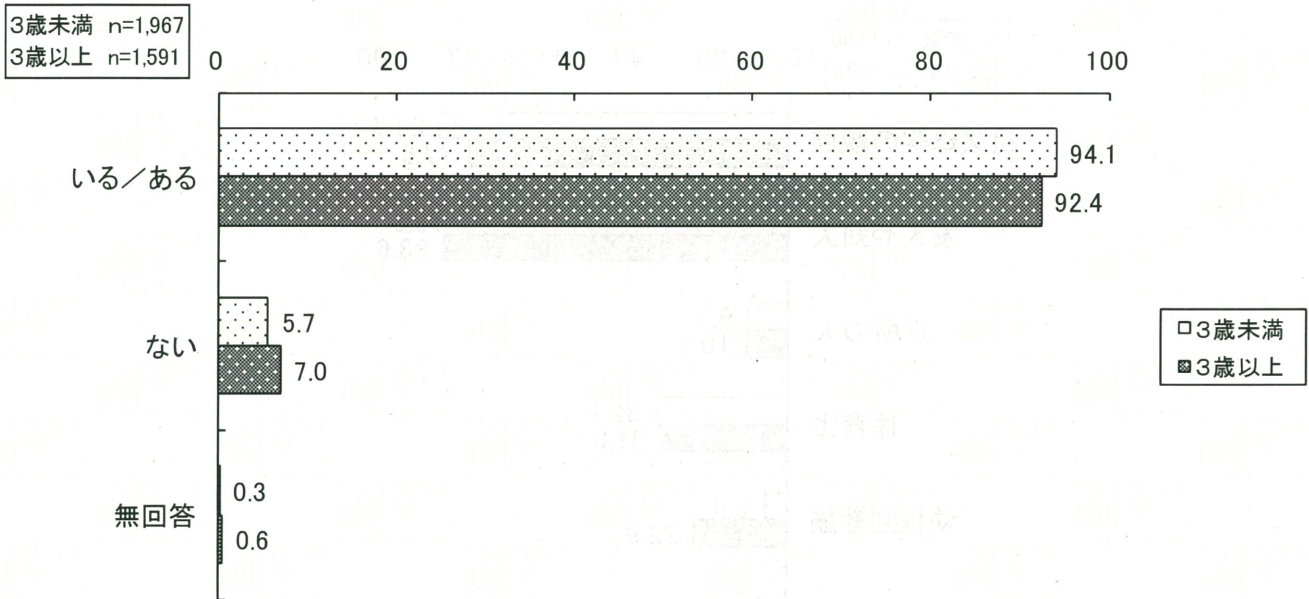
#### (1) 気軽に相談できる人の有無

問7 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

3歳未満では、「いる／ある」が94.1%、「ない」が5.7%となっています。

3歳以上では、「いる／ある」が92.4%、「ない」が7.0%となっています。

#### 問7 気軽に相談できる人の有無

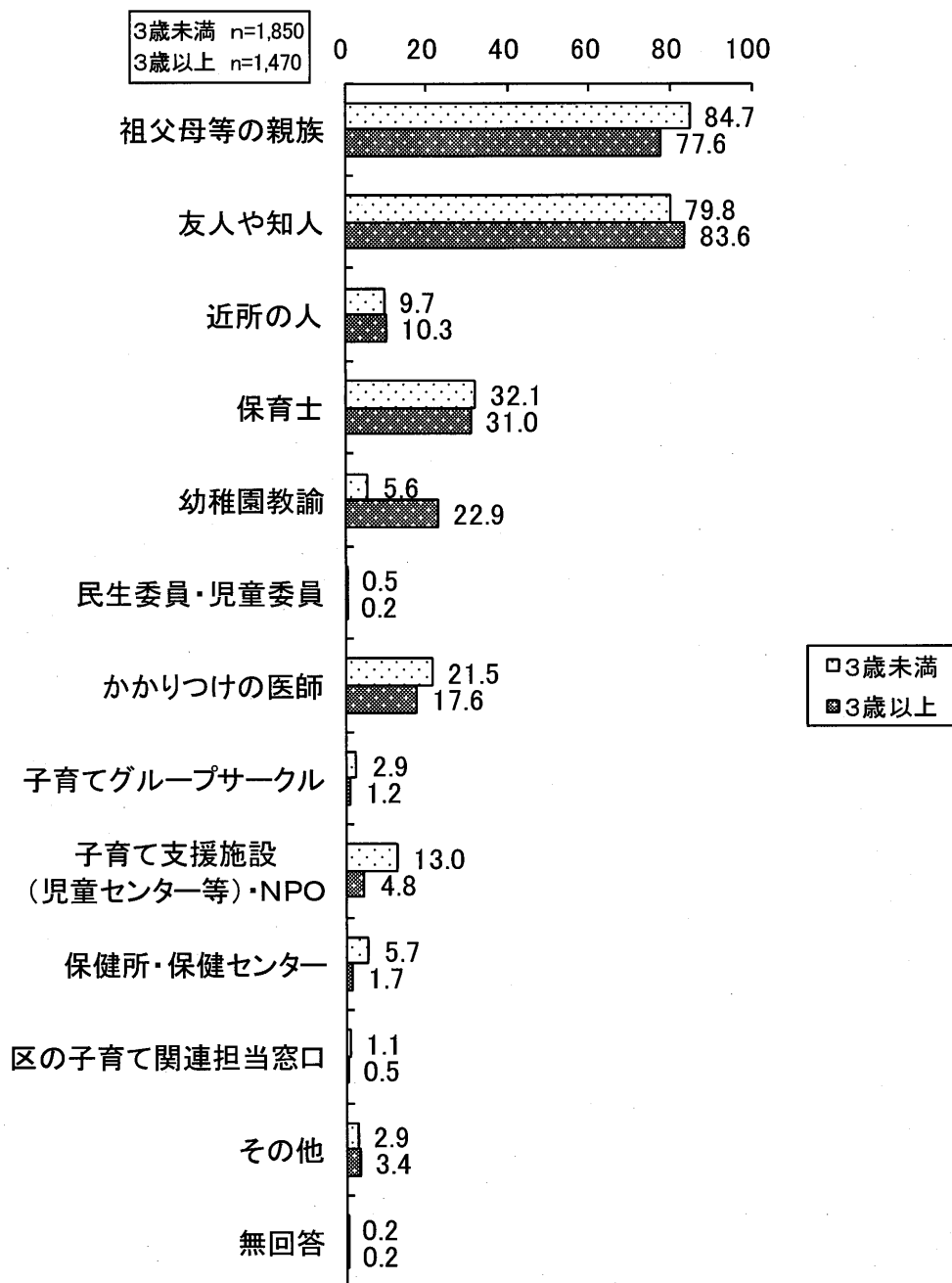


## (2) 気軽に相談できる先

問8 問7で「1. いる／ある」に○をつけた方に伺います。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3歳未満では、「祖父母等の親族」が84.7%で最も多く、「友人や知人」が79.8%、「保育士」が32.1%、「かかりつけの医師」が21.5%、「子育て支援施設（児童センター等）・NPO」が13.0%で続きます。  
3歳以上では、「友人や知人」が83.6%で最も多く、「祖父母等の親族」が77.6%、「保育士」が31.0%、「幼稚園教諭」が22.9%、「かかりつけの医師」が17.6%で続きます。

### 問8 気軽に相談できる先





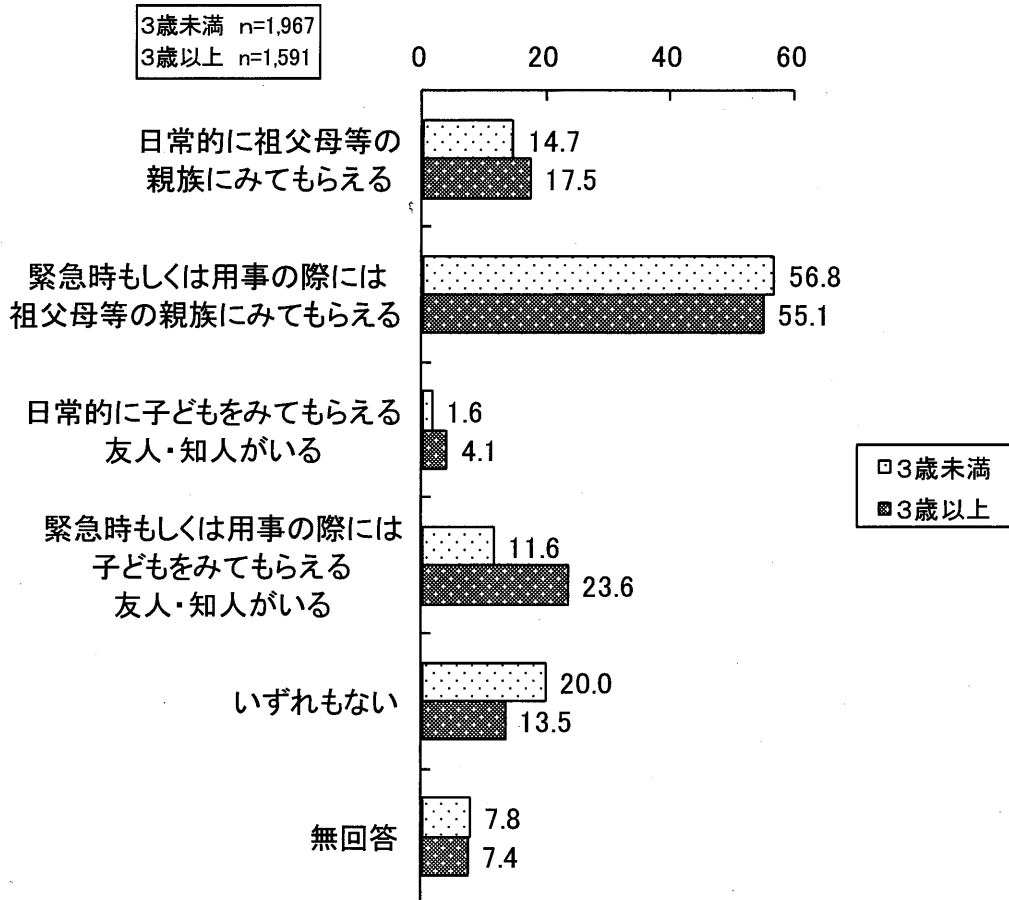
### (3) お子さんをみてもらえる親族・知人

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3歳未満では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.8%で最も多く、「いずれもない」が20.0%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が14.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.6%で続きます。

3歳以上では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.1%で最も多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が23.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が17.5%、「いずれもない」が13.5%で続きます。

#### 問9 お子さんをみてもらえる親族・知人



## 4. 保護者の就労状況について

### (1) 子育てと就労についての考え方

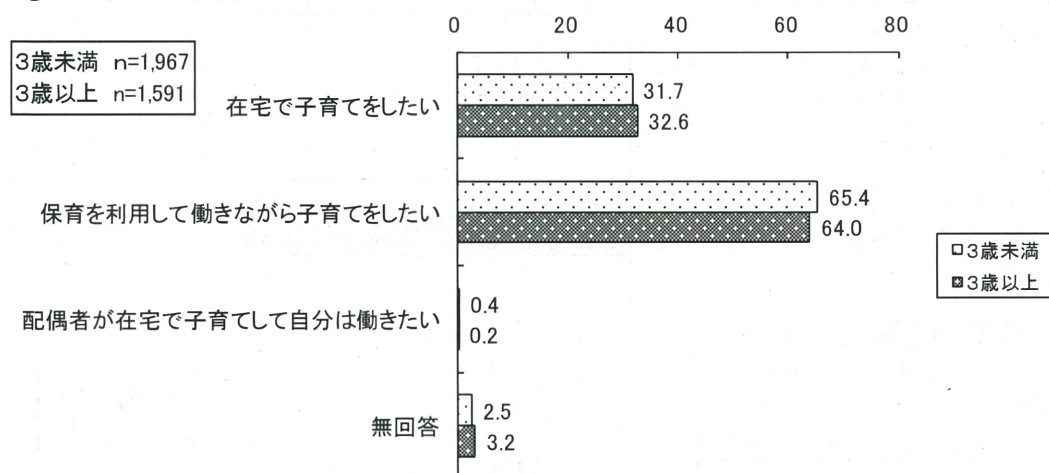
問 11 お子さんの保護者は子育てと就労についてどのようにお考えですか。

#### ①母親の子育てと就労についての考え方

3歳未満では、「保育を利用して働きながら子育てをしたい」が65.4%で最も多く、「在宅で子育てをしたい」が31.7%で続きます。

3歳以上では、「保育を利用して働きながら子育てをしたい」が64.0%で最も多く、「在宅で子育てをしたい」が32.6%で続きます。

#### 問 11① 子育てと就労についての考え方（母親）

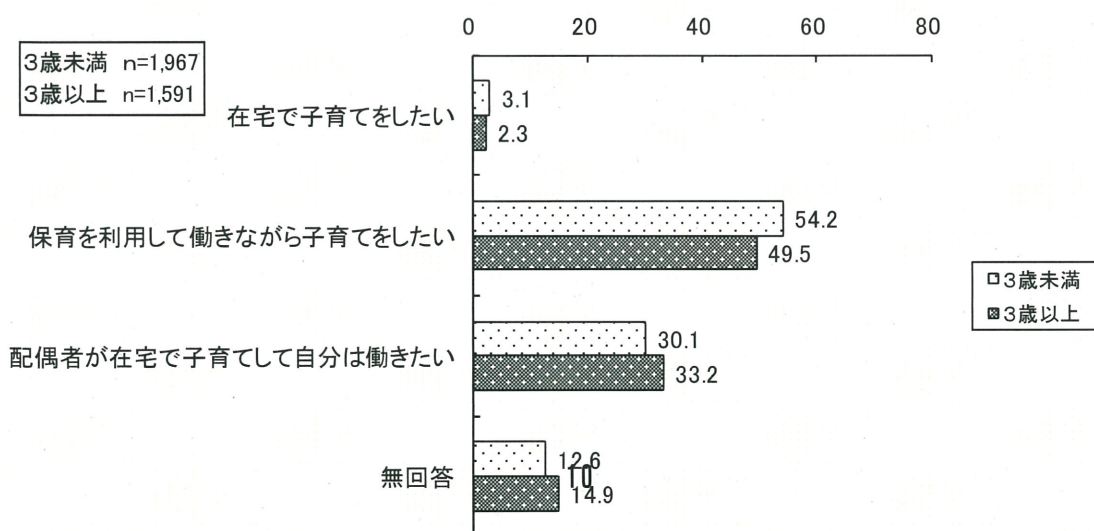


#### ②父親の子育てと就労についての考え方

3歳未満では、「保育を利用して働きながら子育てをしたい」が54.2%で最も多く、「配偶者が在宅で子育てして自分は働きたい」が30.1%で続きます。

3歳以上では、「保育を利用して働きながら子育てをしたい」が49.5%で最も多く、「配偶者が在宅で子育てして自分は働きたい」が33.2%で続きます。

#### 問 11② 子育てと就労についての考え方（父親）



## (2) 保護者の就労状況

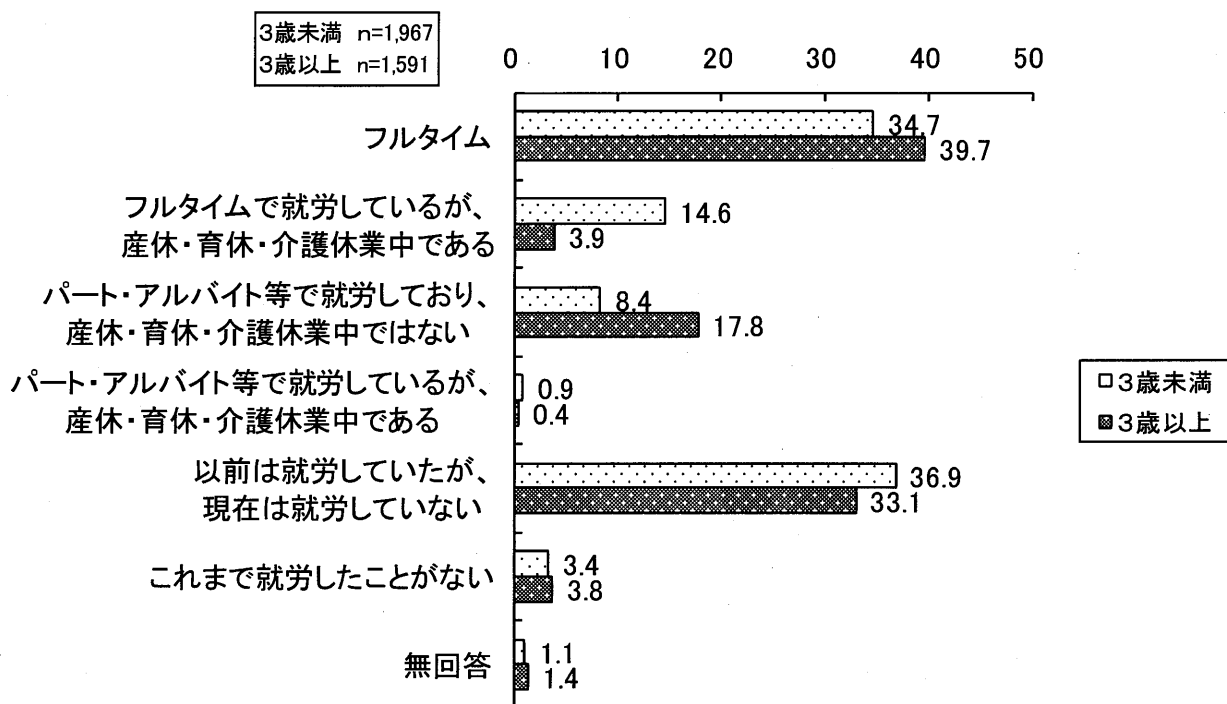
問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

### ①母親の就労状況

3歳未満では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が36.9%で最も多く、「フルタイム」が34.7%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が14.6%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が8.4%で続きます。

3歳以上では、「フルタイム」が39.7%で最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.1%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が17.8%で続きます。

#### 問 12① 母親の就労状況

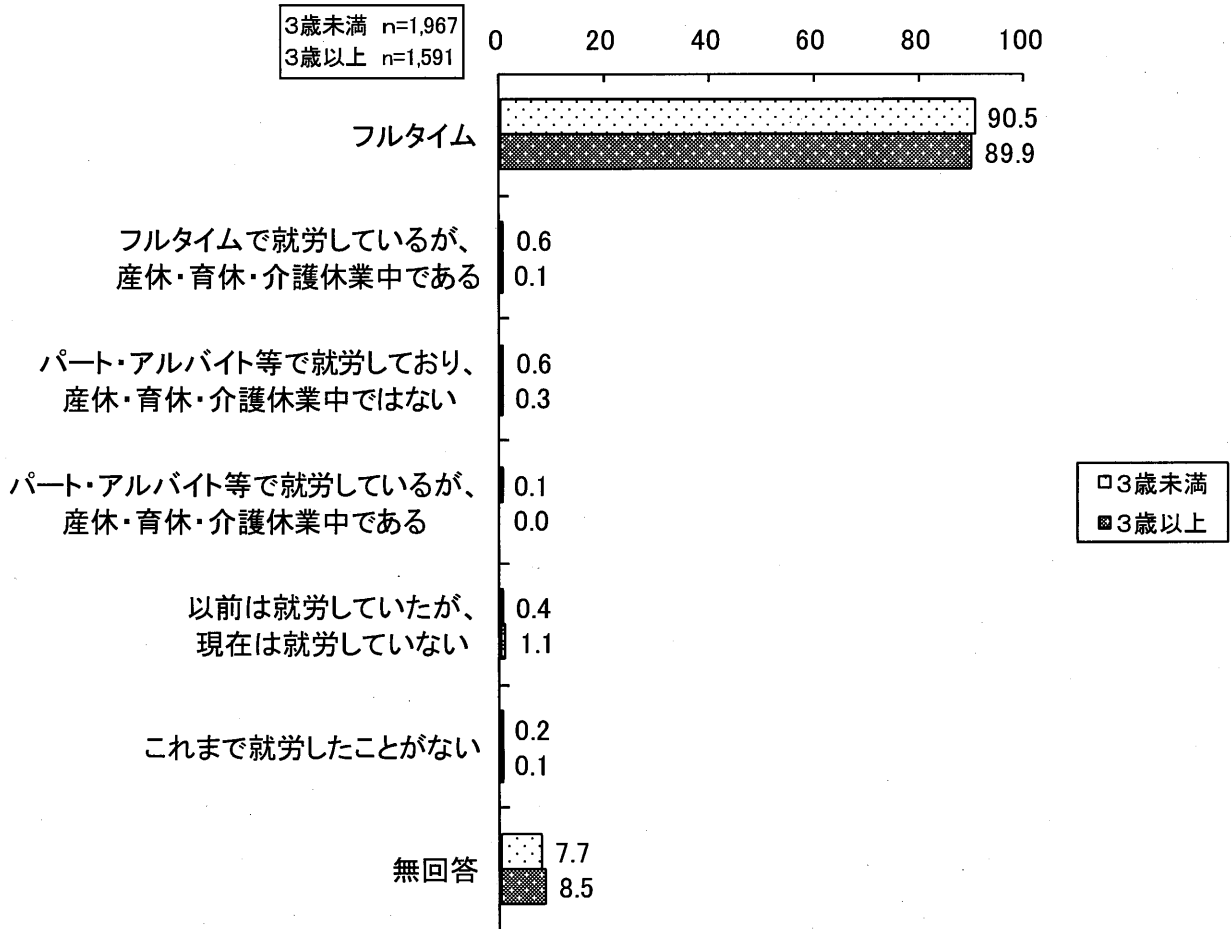


②父親の就労状況

3歳未満では、「フルタイム」が90.5%で最も多く、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が0.6%で続きます。

3歳以上では、「フルタイム」が89.9%で最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.1%で続きます。

問12② 父親の就労状況



## 5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

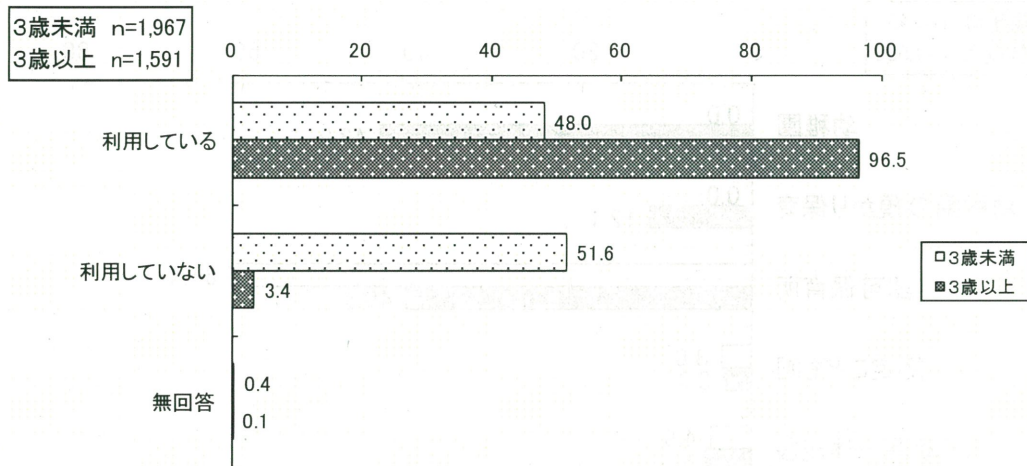
※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問16-1に示した事業が含まれます。

### (1) 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

3歳未満では、「利用していない」が51.6%、「利用している」が48.0%となっています。  
3歳以上では、「利用している」が96.5%、「利用していない」が3.4%となっています。

#### 問15 定期的な教育・保育事業の利用状況



問16-1～問16-3は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方に伺いました。

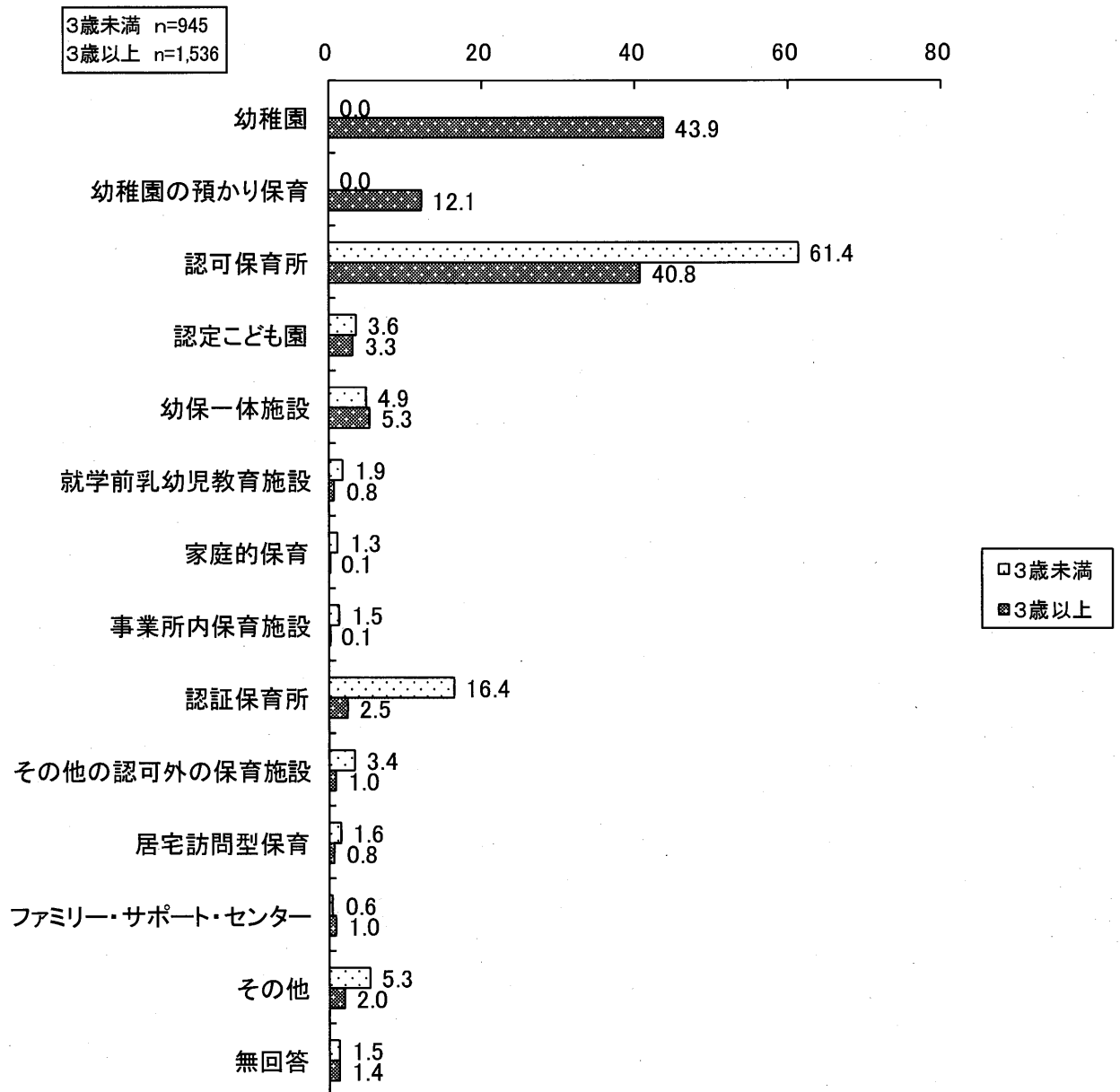
## (2) 利用している定期的な教育・保育事業

問16-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3歳未満では、「認可保育所」が61.4%で最も多く、「認証保育所」が16.4%、「その他」が5.3%で続きます。

3歳以上では、「幼稚園」が43.9%で最も多く、「認可保育所」が40.8%、「幼稚園の預かり保育」が12.1%、「幼保一体施設」が5.3%で続きます。

### 問16-1 利用している教育・保育事業



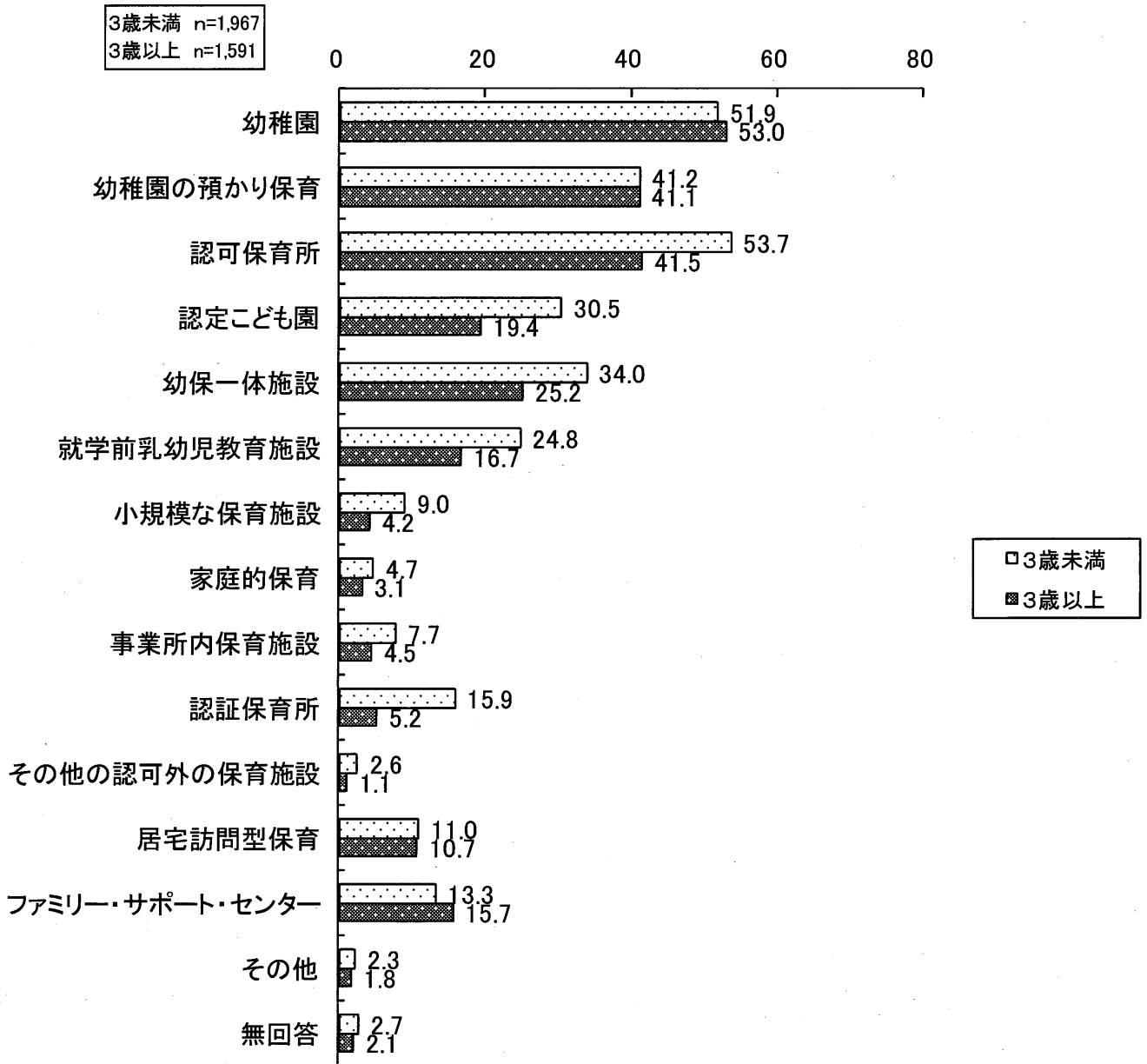
### (3) 定期的な教育・保育事業の利用希望

問 17 すべての方に伺います。現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

3歳未満では、「認可保育所」が53.7%で最も多く、「幼稚園」が51.9%、「幼稚園の預かり保育」が41.2%、「幼保一体施設」が34.0%、「認定こども園」が30.5%で続きます。

3歳以上では、「幼稚園」が53.0%で最も多く、「認可保育所」が41.5%、「幼稚園の預かり保育」が41.1%、「幼保一体施設」が25.2%、「認定こども園」が19.4%で続きます。

問 17 定期的な教育・保育事業の利用希望



## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

### (1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

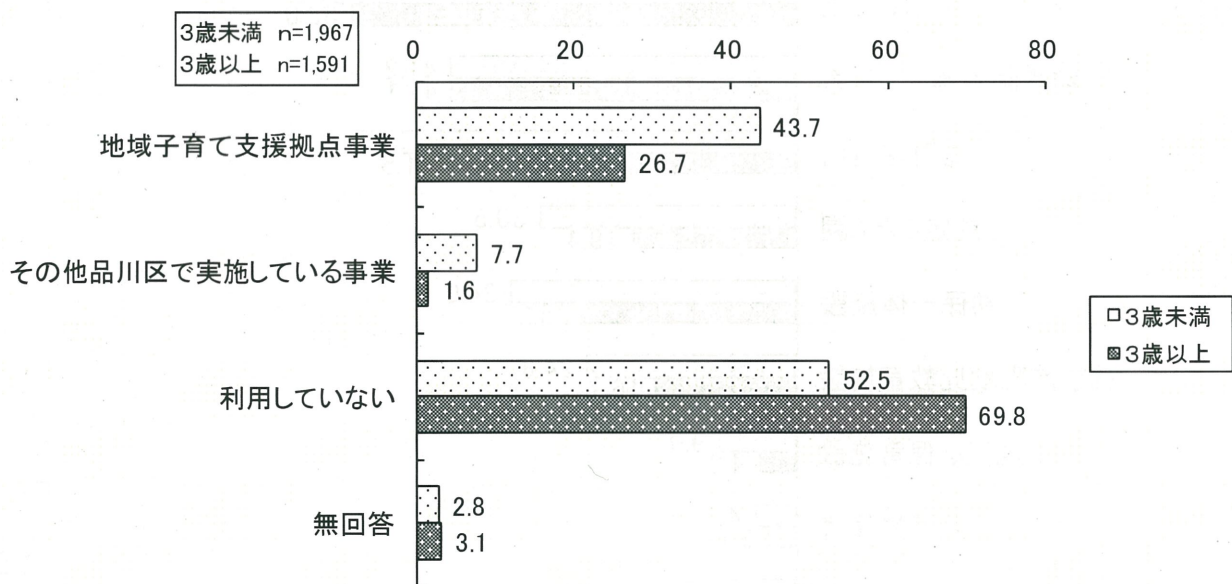
問18 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場「児童センター」・「子育て支援センター」等）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を  内に数字でご記入ください。

#### ①地域子育て支援拠点事業の利用状況

3歳未満では、「利用していない」が52.5%で最も多く、「地域子育て支援拠点事業」が43.7%、「その他品川区で実施している事業」が7.7%で続きます。

3歳以上では、「利用していない」が69.8%で最も多く、「地域子育て支援拠点事業」が26.7%で続きます。

#### 問18① 地域子育て支援拠点事業の利用状況





## (2) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

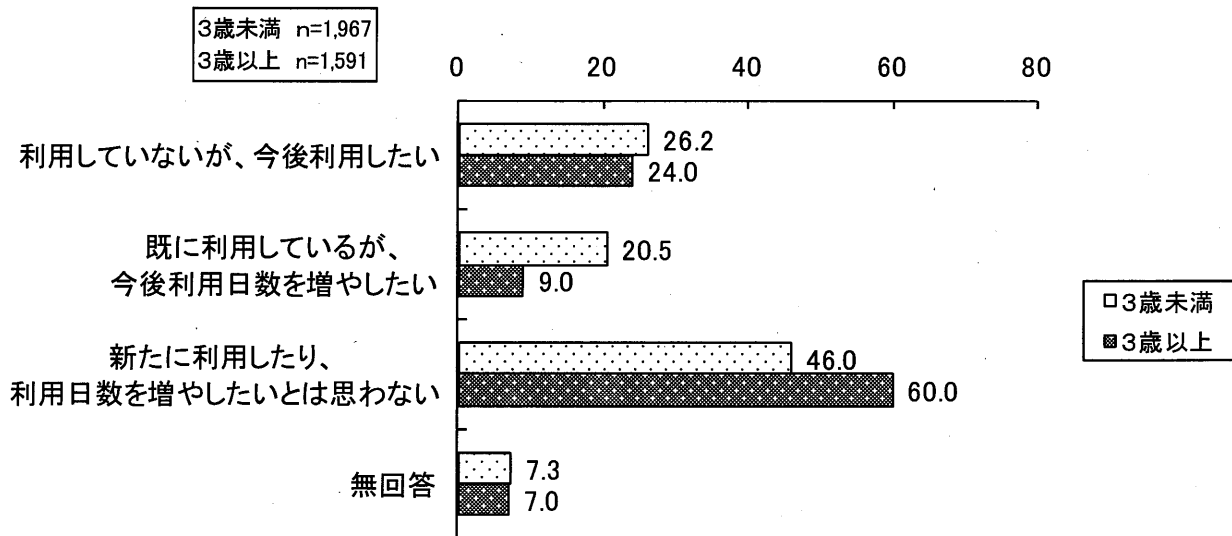
問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を  内に数字でご記入ください。

### ①地域子育て支援拠点事業の利用意向

3歳未満では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 46.0%で最も多く、「利用していないが、今後利用したい」が 26.2%、「既に利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 20.5%で続きます。

3歳以上では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 60.0%で最も多く、「利用していないが、今後利用したい」が 24.0%、「既に利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 9.0%で続きます。

### 問 19① 地域子育て支援拠点事業の利用意向



## 7. 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について

### (1) 土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望

問 21 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

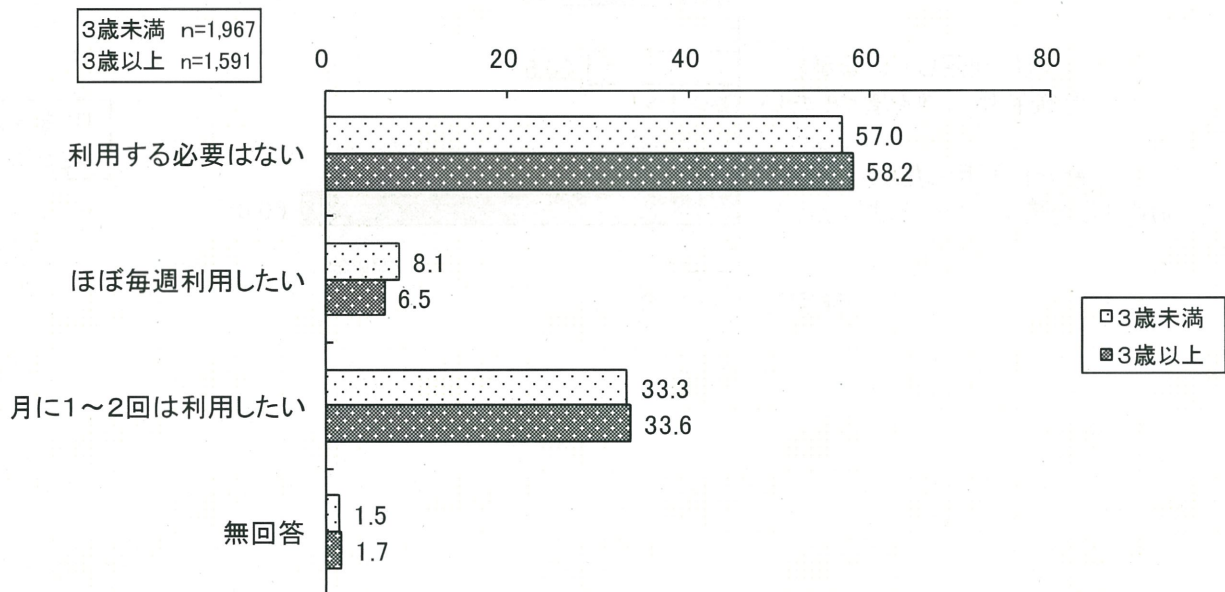
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

#### ①土曜日の利用希望

3歳未満では、「利用する必要はない」が57.0%で最も多く、「月に1～2回は利用したい」が33.3%、「ほぼ毎週利用したい」が8.1%で続きます。

3歳以上では、「利用する必要はない」が58.2%で最も多く、「月に1～2回は利用したい」が33.6%、「ほぼ毎週利用したい」が6.5%で続きます。

#### 問 21① 土曜日の利用希望



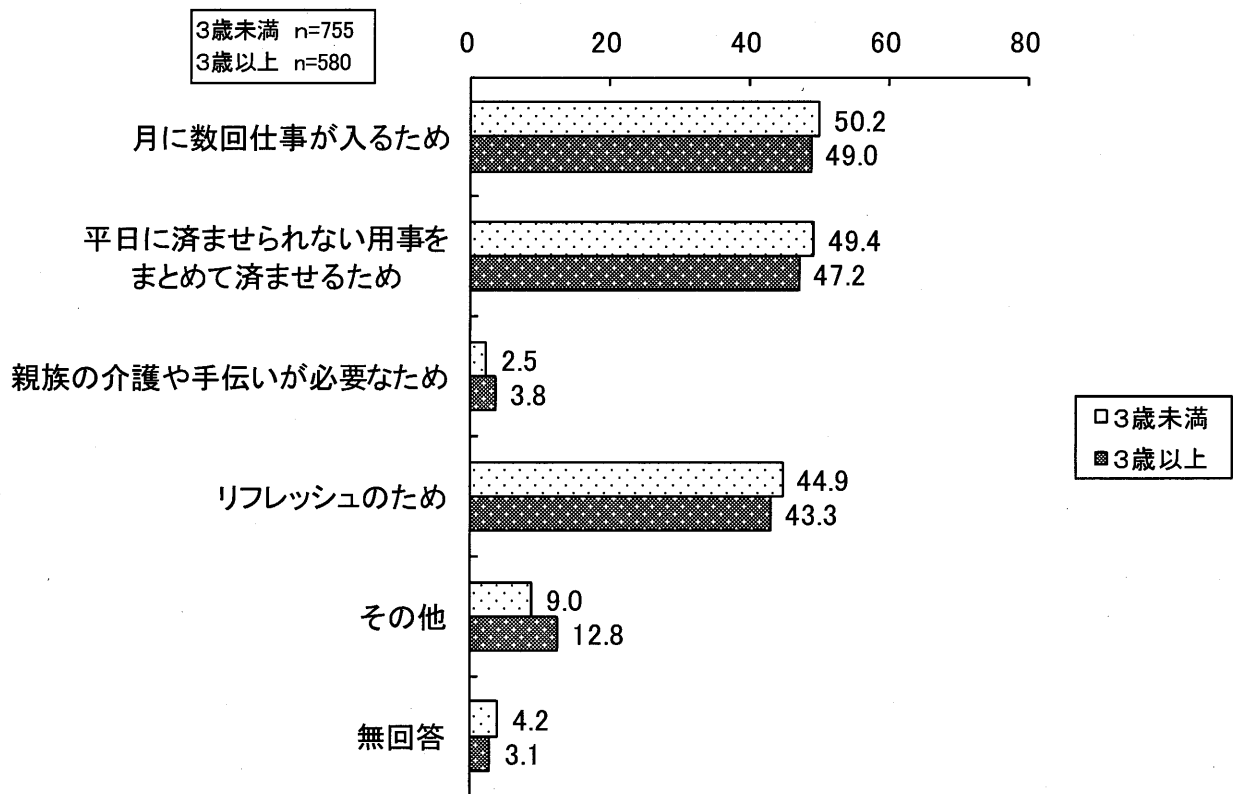
## (2) たまに利用したい理由

問 21-1 問 21 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方に伺います。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3歳未満では、「月に数回仕事が入るため」が50.2%で最も多く、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が49.4%、「リフレッシュのため」が44.9%、「その他」が9.0%で続きます。

3歳以上では、「月に数回仕事が入るため」が49.0%で最も多く、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が47.2%、「リフレッシュのため」が43.3%、「その他」が12.8%で続きます。

問 21-1 たまに利用したい理由



### (3) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（3歳以上）

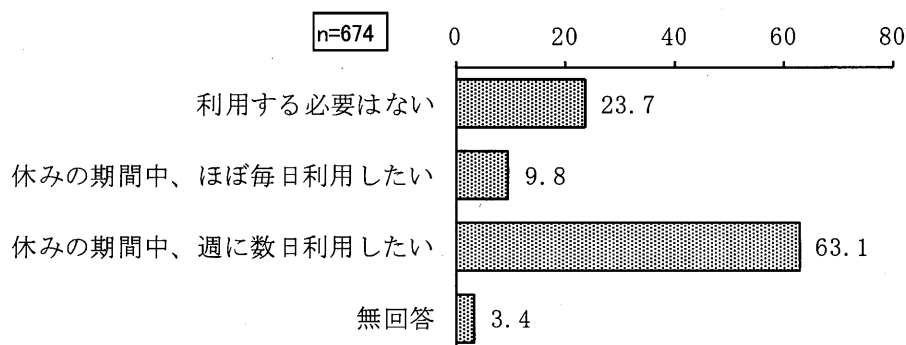
問22 「幼稚園」を利用されている方に伺います。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

#### ①長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」が63.1%で最も多く、「利用する必要はない」が23.7%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が9.8%で続きます。

#### 問22① 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

##### 3歳以上



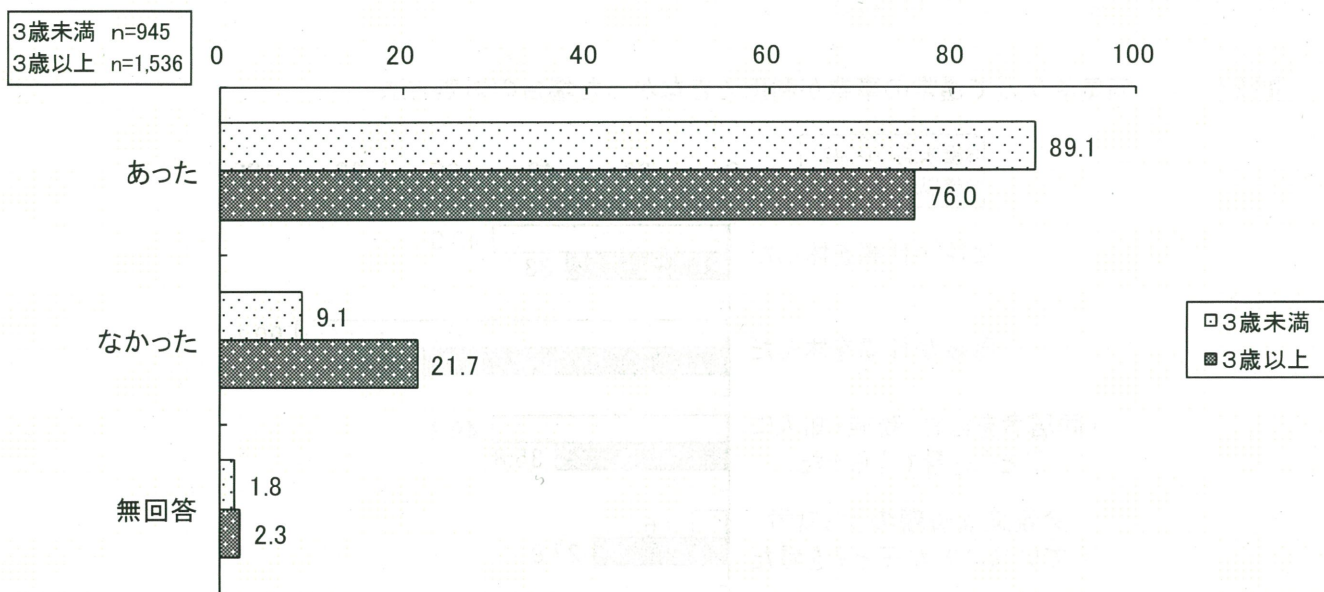
## 8. お子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)

### (1) 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1.」に○をつけた方)に伺います。(利用していらっしゃらない方は、問 24 にお進みください)  
この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

3歳未満では、「あった」が89.1%、「なかった」が9.1%となっています。  
3歳以上では、「あった」が76.0%、「なかった」が21.7%となっています。

#### 問 23 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと



## (2) 病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処方法

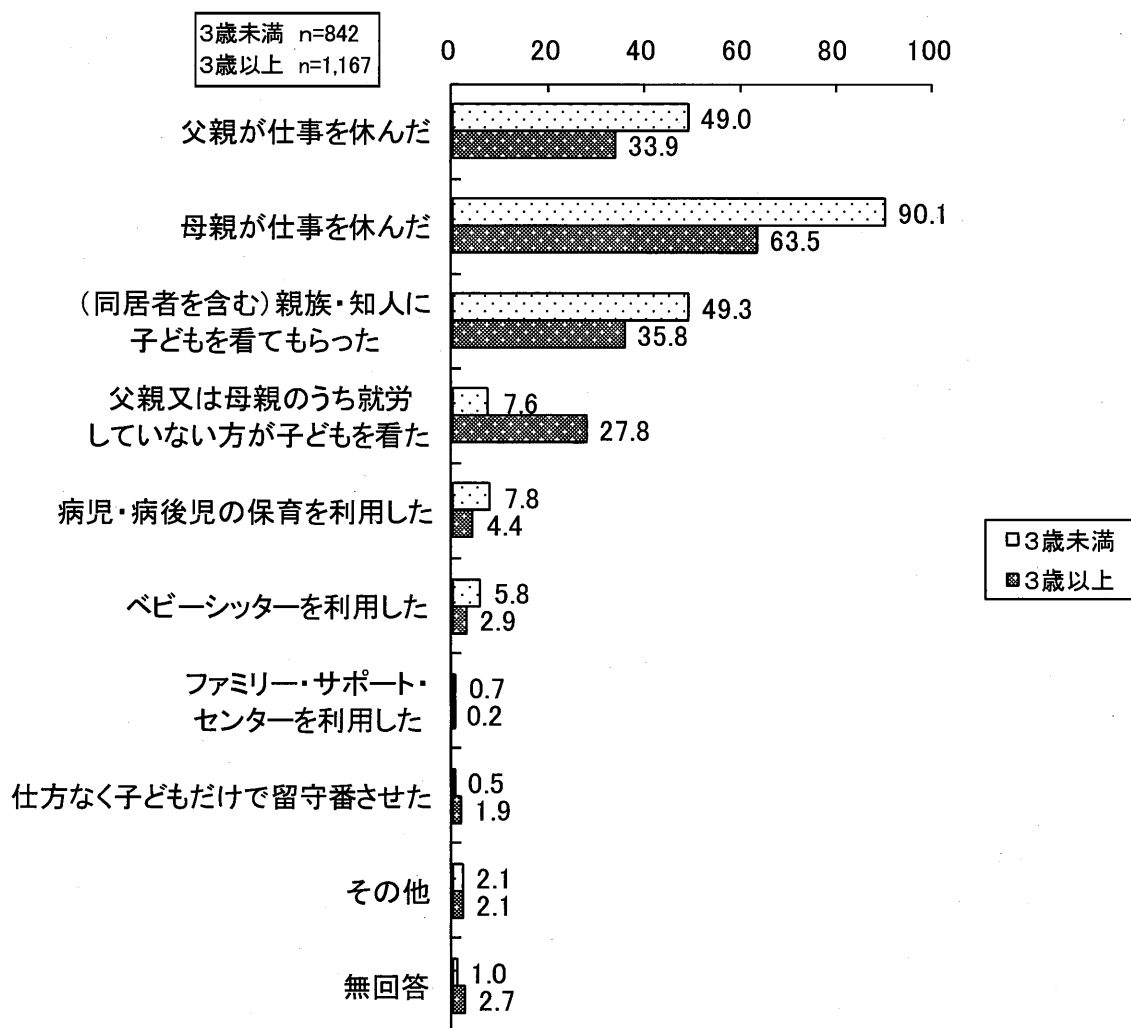
問 23-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

### ① 病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処方法

3歳未満では、「母親が仕事を休んだ」が90.1%で最も多く、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が49.3%、「父親が仕事を休んだ」が49.0%、「病児・病後児の保育を利用した」が7.8%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」が7.6%で続きます。

3歳以上では、「母親が仕事を休んだ」が63.5%で最も多く、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が35.8%、「父親が仕事を休んだ」が33.9%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」が27.8%で続きます。

### 問 23-1① 病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処方法



問23-2～問23-4は、問23-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方に伺いました。

### (3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したかったか

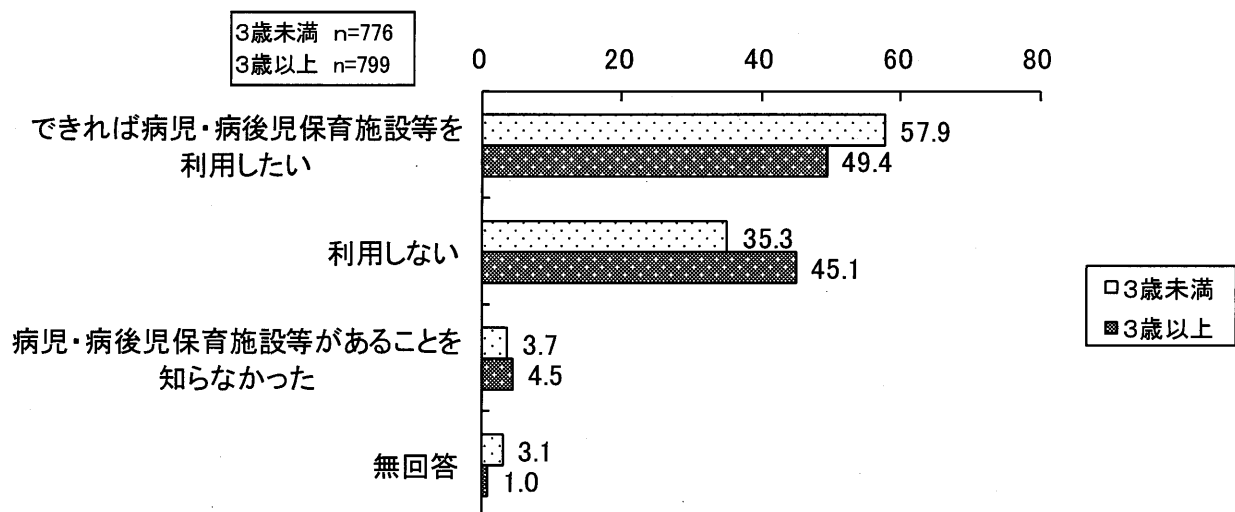
問23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

#### ①病児・病後児のための保育施設等を利用したかったか

3歳未満では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が57.9%で最も多く、「利用しない」が35.3%で続きます。

3歳以上では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が49.4%で最も多く、「利用しない」が45.1%で続きます。

#### 問23-2① 病児・病後児のための保育施設等を利用したかったか



## 9. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (1) 不特定の教育・保育事業の利用

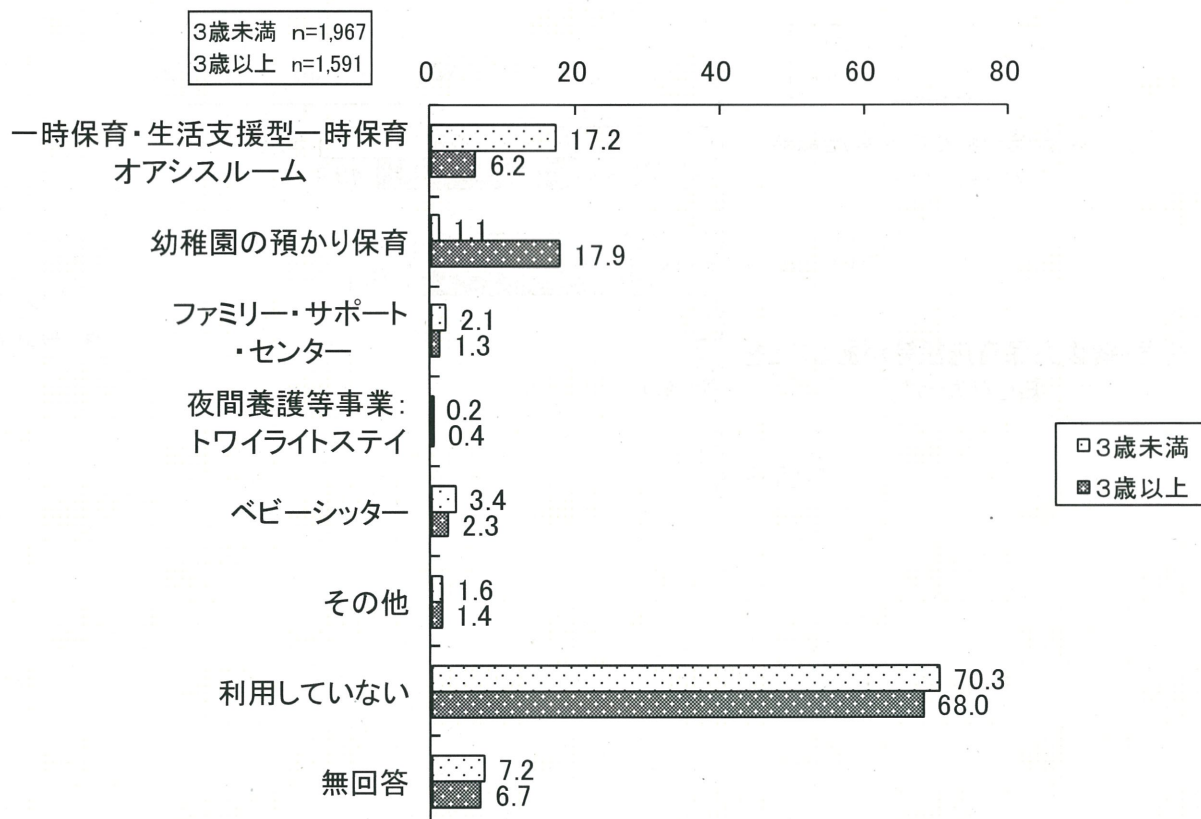
問 24 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ） 内に数字でご記入ください。

#### ①不特定の教育・保育事業の利用

3歳未満では、「利用していない」が70.3%で最も多く、「一時保育・生活支援型一時保育オアシスルーム」が17.2%で続きます。

3歳以上では、「利用していない」が68.0%で最も多く、「幼稚園の預かり保育」が17.9%、「一時保育・生活支援型一時保育オアシスルーム」が6.2%で続きます。

#### 問 24① 不特定の教育・保育事業の利用





問24-1は、問24で「7. 利用していない」と回答した方に伺いました。

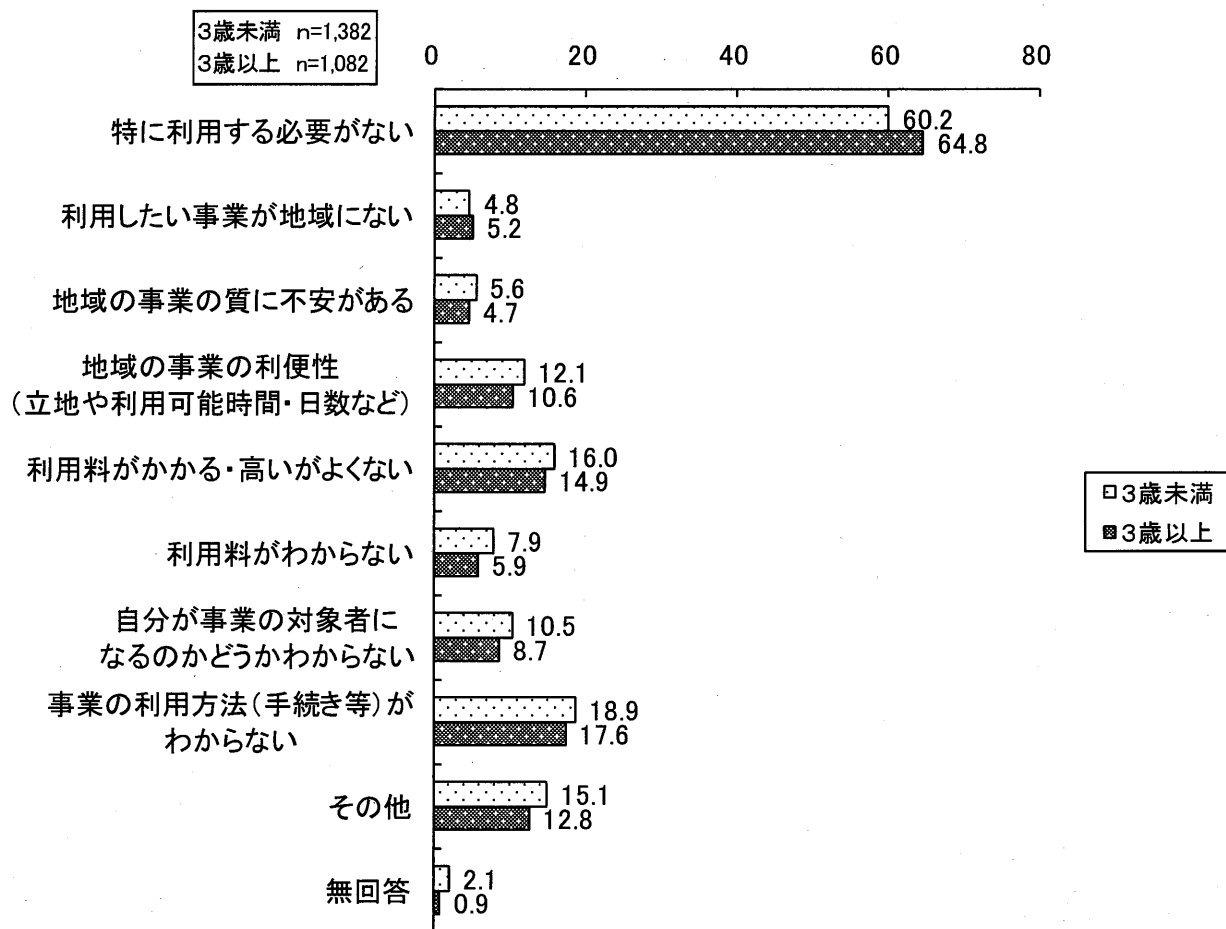
## (2) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問24-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3歳未満では、「特に利用する必要がない」が60.2%で最も多く、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が18.9%、「利用料がかかる・高いがよくない」が16.0%、「その他」が15.1%、「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）」が12.1%で続きます。

3歳以上では、「特に利用する必要がない」が64.8%で最も多く、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が17.6%、「利用料がかかる・高いがよくない」が14.9%、「その他」が12.8%、「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）」が10.6%で続きます。

### 問24-1 不定期の教育・保育事業を利用していない理由



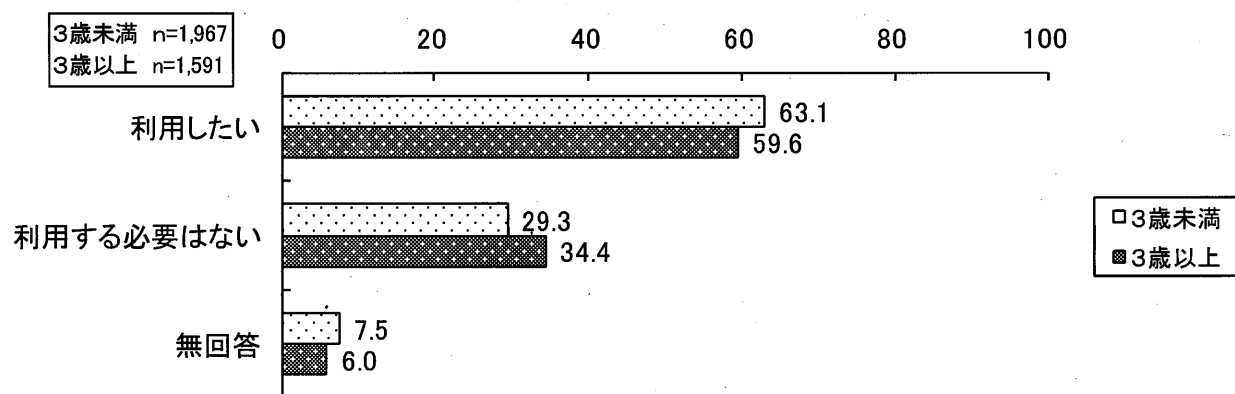
### (3) 不特定の教育・保育事業の利用希望

問 25 お子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内□日数を内に数字でご記入ください）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

#### ①不特定の教育・保育事業の利用希望

3歳未満では、「利用したい」が63.1%、「利用する必要はない」が29.3%となっています。3歳以上では、「利用したい」が59.6%、「利用する必要はない」が34.4%となっています。

#### 問 25① 不特定の教育・保育事業の利用希望

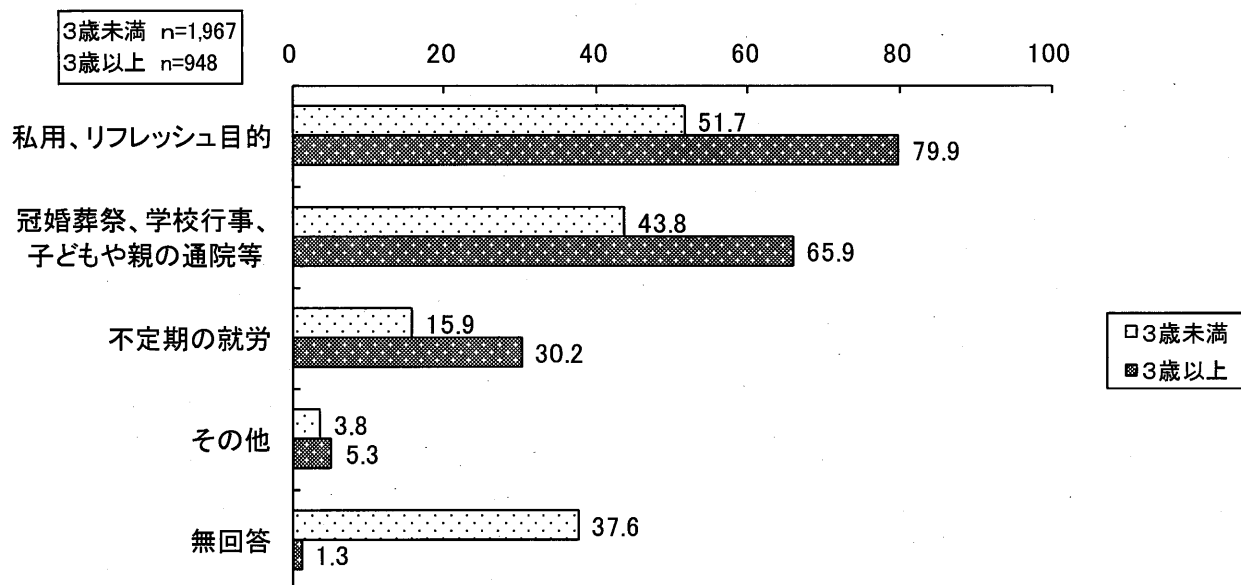


#### ②利用希望のある不特定の教育・保育事業

3歳未満では、「私用、リフレッシュ目的」が51.7%で最も多く、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が43.8%、「不特定の就労」が15.9%で続きます。

3歳以上では、「私用、リフレッシュ目的」が79.9%で最も多く、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が65.9%、「不特定の就労」が30.2%、「その他」が5.3%で続きます。

#### 問 25② 利用希望のある不特定の教育・保育事業



#### (4) 宿泊を伴う一時預かりの状況

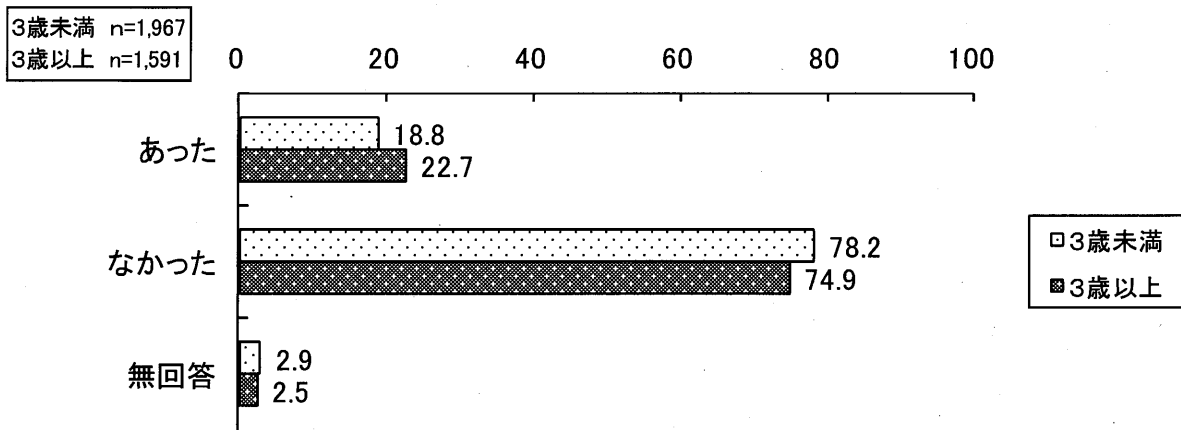
問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も  内に数字でご記入ください。

##### ① 宿泊を伴う一時預かりがあったか

3歳未満では、「なかった」が78.2%、「あった」が18.8%となっています。

3歳以上では、「なかった」が74.9%、「あった」が22.7%となっています。

##### 問 26① 宿泊を伴う一時預かりがあったか

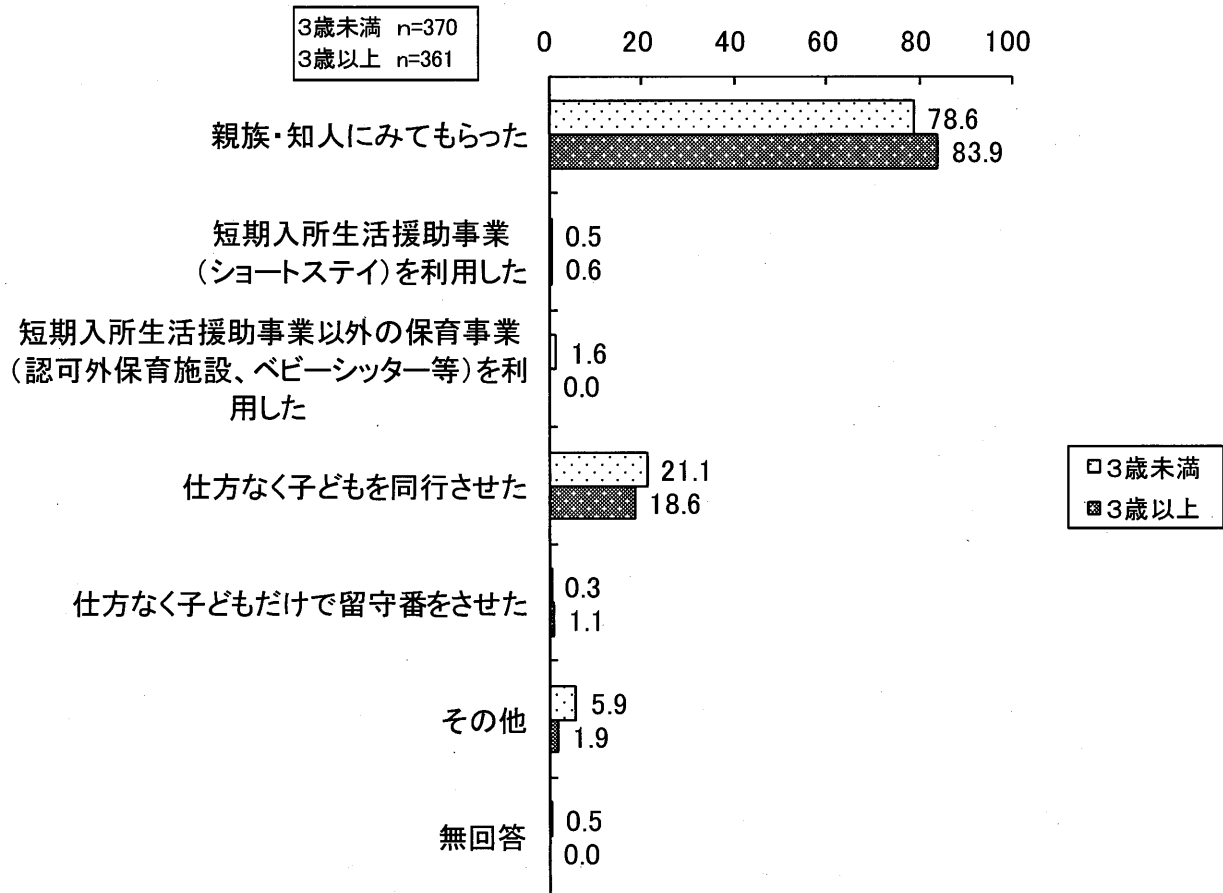


②宿泊を伴う一時預かりの対処方法

3歳未満では、「親族・知人にみてもらった」が78.6%で最も多く、「仕方なく子どもを同行させた」が21.1%、「その他」が5.9%で続きます。

3歳以上では、「親族・知人にみてもらった」が83.9%で最も多く、「仕方なく子どもを同行させた」が18.6%で続きます。

問 26② 宿泊を伴う一時預かりの対処方法



## 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

この章の設問は、お子さんの生年月日が平成20年4月1日以前の生まれの方にお聞きしました。

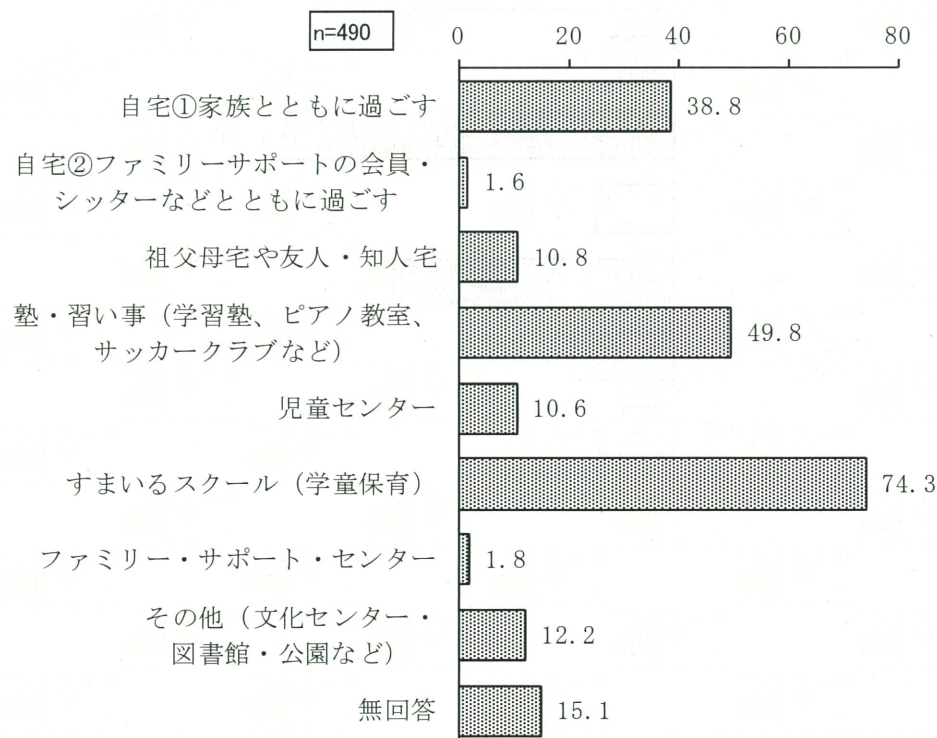
### (1) 希望する放課後の過ごし方

問27 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「すまいるスクール（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

#### ①希望する放課後の過ごし方

「すまいるスクール（学童保育）」が74.3%で最も多く、「塾・習い事（学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど）」が49.8%、「自宅①家族とともに過ごす」が38.8%、「その他（文化センター・図書館・公園など）」が12.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が10.8%で続きます。

#### 問27① 希望する放課後の過ごし方



## (2) 小学校高学年になってからの希望する放課後の過ごし方

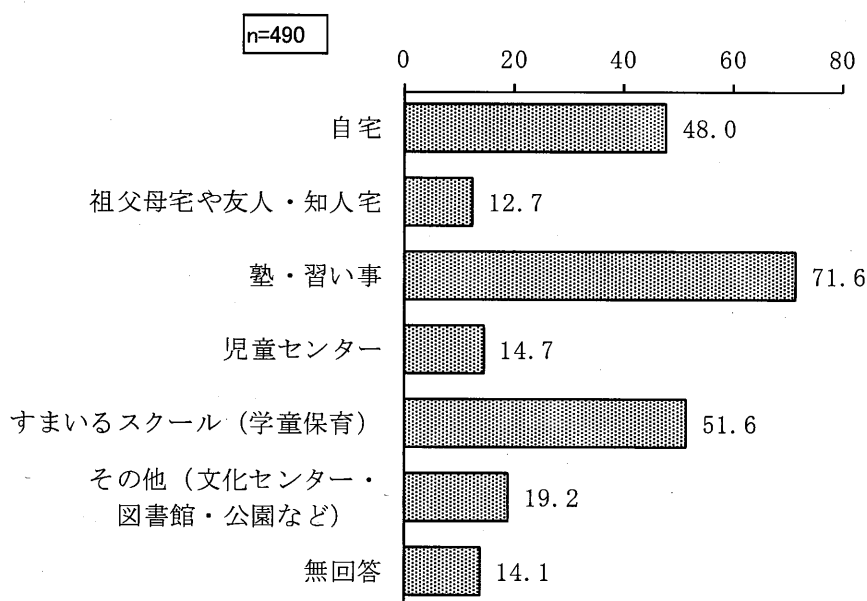
問28 お子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「すまいるスクール(学童保育)」の場合には利用を希望する時間も  内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

※ だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

### ①小学校高学年になってからの希望する放課後の過ごし方

「塾・習い事」が71.6%で最も多く、「すまいるスクール(学童保育)」が51.6%、「自宅」が48.0%、「その他(文化センター・図書館・公園など)」が19.2%、「児童センター」が14.7%で続きます。

#### 問28① 希望する放課後の過ごし方



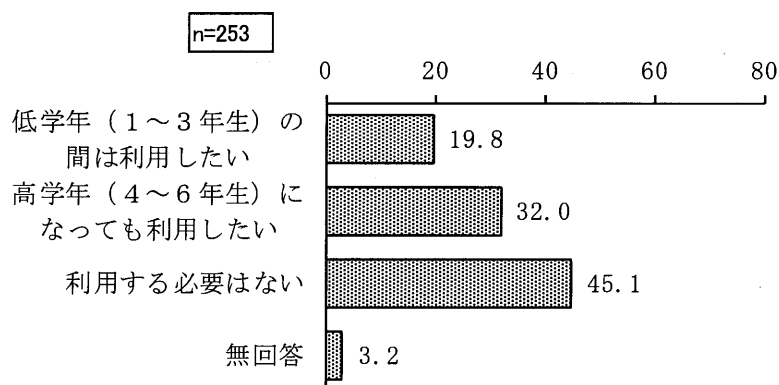
### (3) 土曜日と日曜日・祝日のすまいるスクールの利用希望

問 29 問 27 または問 28 で「5. すまいるスクール (学童保育)」に○をつけた方に伺います。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、すまいるスクール (学童保育) の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を  内に (例) 9時~18時のように24時間制でご記入ください。

#### ①土曜日のすまいるスクールの利用希望

「利用する必要はない」が45.1%で最も多く、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が32.0%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が19.8%で続きます。

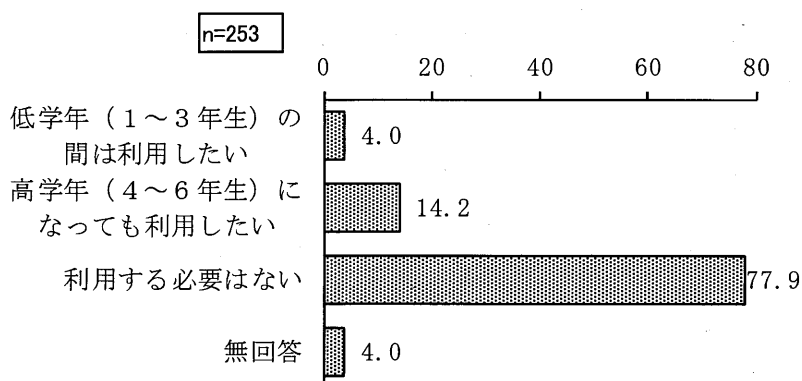
##### 問 29① 土曜日のすまいるスクールの利用希望



#### ②日曜日・祝日のすまいるスクールの利用希望

「利用する必要はない」が77.9%で最も多く、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が14.2%で続きます。

##### 問 29② 日曜日・祝日のすまいるスクールの利用希望



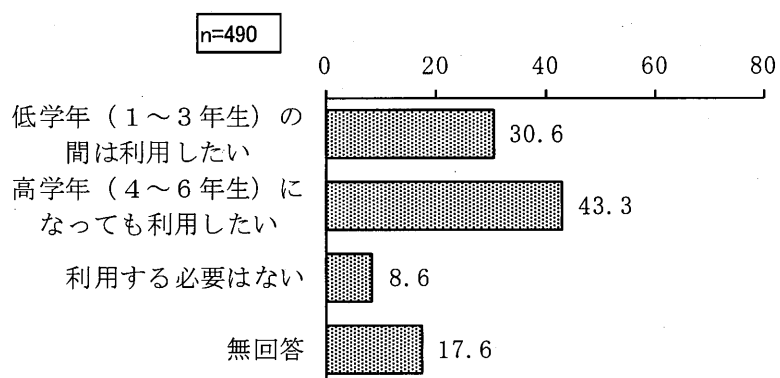
#### (4) 長期休暇中のすまいるスクールの利用希望

問 30 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中のすまいるスクール（学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

##### ①長期休暇中のすまいるスクールの利用希望

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が43.3%で最も多く、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が30.6%、「利用する必要はない」が8.6%で続きます。

##### 問 30① 長期休暇中のすまいるスクールの利用希望





## 11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

### (1) 育児休業の取得状況・取得していない理由

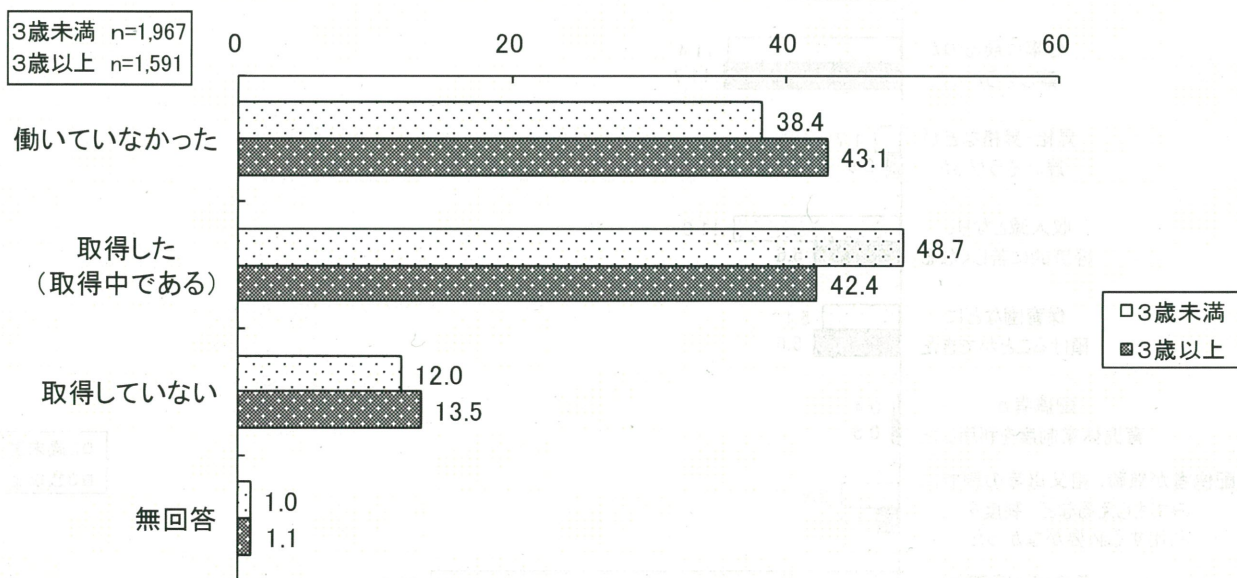
問 31 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する  内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

#### ①母親の育児休業の取得状況

3歳未満では、「取得した（取得中である）」が48.7%で最も多く、「働いていなかった」が38.4%、「取得していない」が12.0%で続きます。

3歳以上では、「働いていなかった」が43.1%で最も多く、「取得した（取得中である）」が42.4%、「取得していない」が13.5%で続きます。

#### 問 31① 母親の育児休業の取得状況

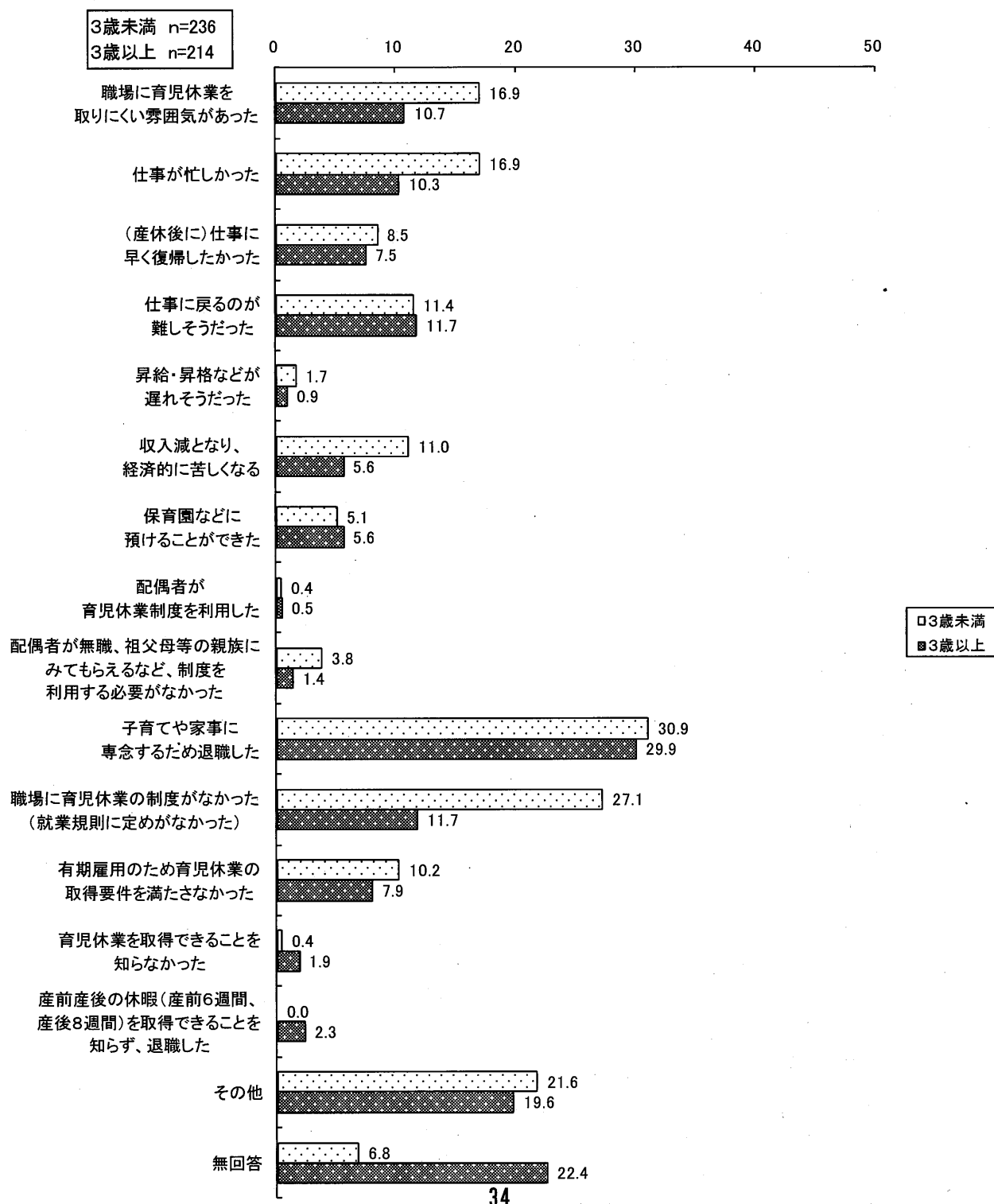


### ①-1 母親が育児休業を取得していない理由

3歳未満では、「子育てや家事に専念するため退職した」が30.9%で最も多く、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が27.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」が16.9%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が11.4%で続きます。

3歳以上では、「子育てや家事に専念するため退職した」が29.9%で最も多く、「その他」が19.6%、「仕事に戻るのが難しそうだった」、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が11.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が10.7%、「仕事が忙しかった」が10.3%で続きます。

問31①-1 母親が育児休業を取得していない理由

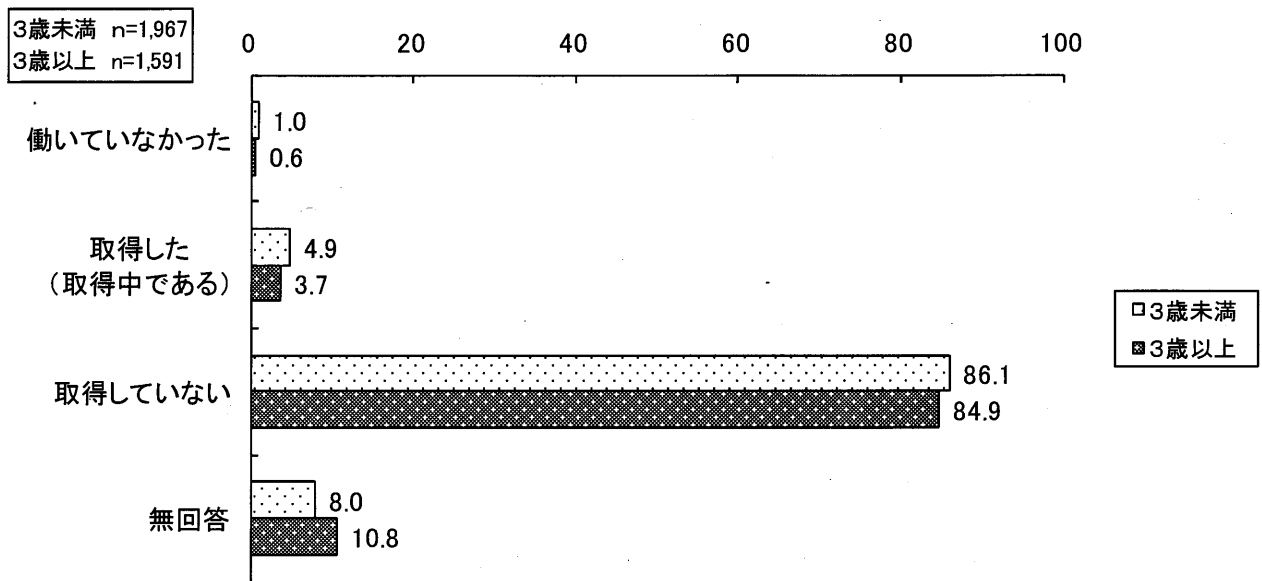


## ②父親の育児休業の取得状況

3歳未満では、「取得していない」が86.1%で最も多く、「取得した（取得中である）」が4.9%で続きます。

3歳以上では、「取得していない」が84.9%で最も多く、「取得した（取得中である）」が3.7%で続きます。

問 31② 父親の育児休業の取得状況



## ②-2 父親が育児休業を取得していない理由

3歳未満では、「仕事が忙しかった」が43.1%で最も多く、「配偶者が育児休業制度を利用した」が35.4%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.5%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が25.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が24.2%で続きます。

3歳以上では、「仕事が忙しかった」が37.9%で最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が29.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が28.1%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が28.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が19.6%で続きます。

問 31②-2 父親が育児休業を取得していない理由

